



ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 111

平成 22 年 10 月 1 日号
(2010)

特集

■岩木山神社までもう一息

9 月 7 日、第 27 回レッツウォークお山参詣が行われ、市民や地元の高校生など約 300 人が参加しました。

時折雨のぱらつく中、岩木庁舎から約 3 時間半練り歩き岩木山神社に到着。五穀豊穡（ほうじょう）・家内安全を祈願しました。

2010 津軽の食と産業まつり P. 2

●市 政／旧岩木町の区域・旧相馬村の区域の税率が統一されます ほか P. 4

●話 題／津軽広域連合だより P. 9

●お知らせ／催し、教室など P. 10

●健 康／健康ですか P. 18



2010 津軽の食と産業まつり

10月15日(金)～17日(日)、
午前9時半～

今年も、克雪トレーニングセンターを主会場に、地元生産品や生活関連商品を一堂に紹介する、「津軽の食と産業まつり」が開催されます。楽しいイベントも盛りだくさん。津軽の「食」と「産業」を、楽しみ、味わい、学んでみませんか。

「津軽の食と産業まつり」は、弘前市や津軽地域の産業・歴史・文化をよりいっそう振興させることを目的に、消費の中心をなす「食」と地元根付いた「産業」を紹介するイベントです。

会場では、地元生産品や生活関連商品、住宅機器、農産物の販売など、充実した内容となっておりますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひおいでください。

▽とき 10月15日～17日、午前9時半～午後5時
▽ところ 主会場「克雪トレーニングセンター」(豊田2丁目、運動公園内)

◀毎年好評の友好都市物産コーナー



▽イベント内容

【屋外テント村】
エントランス広場では、ラーメン・そば、肉料理、海産物・農産物販売コーナーなどを設け、皆さんをお迎えします。「食」を存分にお楽しみください。

【友好都市物産コーナー】
友好都市の北海道斜里町と群馬県太田市の海産物・農産物などの特産品を紹介、販売します。

【ステージイベント】
保育園児による演奏・演技、小・中学生・高校生によるブラスバンド演奏、ストリートダンス、津軽三味線演奏、そば打ち体験、和菓子作り体験

など魅力いっぱい!

【物販・企業PRコーナー】
食品、雑貨、生活用品などを販売・PR。

【将来の夢】
コンクール作品展示

市内小学校5年生の「将来の夢」を題材にした絵と作文を展示。

【展示・PRコーナー】
弘前感交劇場、JAPANブランド、巨大アップルパイと食べくらべ、カフェ、新幹線PR。

【お楽しみ抽選会】
お買い上げ500円ごとに、お買い物抽選補助券を1枚差し上げます(2枚で1回抽選できます)。特賞「東京の旅」

など、賞品を多数用意しています(空くじなし)。

【献血コーナー】
10月16日・17日に、エントランス広場に献血バスが来ます。献血は命を支えるボランティアです。皆さんのご協力をお願いします。

■今年も新たな出展がたくさんあるほか、お楽しみコーナーなどもあります。

■会期中は、無料シャトルバスを運行します。ぜひご利用ください(左表参照)。

▽問い合わせ先 津軽の食と産業まつり実行委員会(☎33・4111)
※会期中は、まつり実行委員会本部(☎27・2726)へ。

無料シャトルバス

発車時間と
運行コース



※交通事情などで、時間が前後する場合があります。

松原循環コース

まつり会場発

8:40 から 1時間おき 最終 17:40

会場発	会場着
↓	↑
楮町	五中校前
↓	↑
松森町角	小比内東口
↓	↑
三中校前	安原3丁目
↓	↑
実業高校前	上松原

城西コース

城西3丁目発

9:00 から 1時間おき 最終 16:00

城西3丁目発	城西3丁目着
↓	↑
市役所前公園入口	大学病院前
↓	↑
中央高校前公園入口	下土手町①
↓	↑
保健センター前	中土手町
↓	↑
和徳十文字	楮町
↓	↑
弘前駅4番のりば	会場発

まつり会場発

10:30 から 1時間おき 最終 17:30

■問い合わせ先 津軽の食と産業まつり実行委員会(☎33・4111)



たか丸くん

ぼくも
行くよ!

切り取ってご利用を

お楽しみ
抽選券

本券を持参すると、
1回抽選できます。

1家族1枚限り

※コピー不可



津軽の食と産業まつり

平成23年度から税率が統一されます

旧岩木町の区域・旧相馬村の区域の 固定資産税、都市計画税および法人市民税

平成18年2月27日の3市町村合併時の協定で、旧弘前市の税率に統一すること
としましたが、急激な負担の増加を避けるため、旧岩木町と旧相馬村については、
「市町村の合併の特例に関する法律」の規定で、平成22年度までの合併後5年度間
は、合併前の税率をそのまま引き継いでいます。
平成23年度からは、負担の公平性および財政の健全運営の原則に基づき、旧岩
木町と旧相馬村に適用されている税率が新弘前市の税率に統一されます。

固定資産税

毎年1月1日現在、市内に
所在する土地・家屋・償却資
産に対し、その所有者に課税
されます。

▽税率

平成22年度までは旧市町村
ごとの税率で、旧弘前市は1・
6%、旧岩木町と旧相馬村は
1・4%ですが、平成23年度
からは、新弘前市の税率1・
6%になります。

▽税額

課税標準額×税率＝税額

▽免税点

同一人が市内に所有する土
地・家屋・償却資産それぞれ
の課税標準額が、免税点（土
地＝30万円、家屋＝20万円、
償却資産＝150万円）に満
たない場合は課税されませ
ん。

都市計画税

都市計画法に基づいて行う
都市計画事業や土地区画整理
事業に必要な費用の一部に充
てるため、目的税として課税
されます。毎年1月1日現在、

市内の市街化区域内に所在す
る土地・家屋に対し、その所
有者に課税されます。

▽税率

税率は0・2%です。平成
23年度からは旧弘前市の市街
化区域と同様に、旧岩木町の
市街化区域内（賀田の全域、
高屋・駒越・一町田・五代・
八幡の一部に所在する土地・
家屋に対しても、新弘前市の
税率0・2%が課税されます。

▽税額

課税標準額×税率＝税額

▽免税点

固定資産税において免税点

未滿で課税されなかった土
地・家屋には、都市計画税も
課税されません。

法人市民税

市内に事務所などを有する
法人に課税されるもので、均
等割と法人税割からなりま
す。

▽税率

法人税割について、平成23
年3月31日までに終了する事
業年度までは、旧市町村ごと
の税率のままで、旧弘前市は
14・7%、旧岩木町と旧相馬



村は12・3%ですが、平成23
年4月1日以降に終了する各
事業年度においては、新弘前
市の税率14・7%になります。

▽税額

均等割額＋法人税割額（法
人税額×税率）＝税額
※均等割額は、法人の資本金
などの額および従業員数によ
って税額が定められており、
利益の有無にかかわらず課税
され、法人税割額は、法人の
利益に応じて国に納める法人
税額を課税標準とし、これに
税率を乗じて計算します。

■問い合わせ先
○固定資産税・都市計画税に
ついて：資産税課（市役所2
階、資産税係：☎40・702
7／土地係：☎40・7028
／家屋係：☎40・7029）
○法人市民税について：市民
税課諸税係（市役所2階、☎
35・1117）

65歳以上の市民の皆さん

公共施設

無料利用制度の お知らせ



65歳以上の市民は、市の公
共施設を無料で使用できま
す。
対象の施設は市内にある41
施設です（下表参照）。ぜひ、
ご利用ください。

使用時に持参するもの

施設を利用する場合は、保
険証や免許証など、年齢や住
所を確認できるもの（コピー
でも可）を持参し、施設の窓
口に提示してください。窓口
で対象者かどうかを確認しま
す。

※以前発行していた施設利用
券は、平成21年3月31日で廃
止となりましたので、使用で
きません（新たな施設利用券
も発行していません）。

年齢・住所を証明する ものを持参しないと…

入館・入園と同時に使用料
などを支払う必要がある施設
では、原則として有料となり
ますのでご注意ください。

団体での使用

交流センターなどの有料の
部屋を、65歳以上と65歳未滿
の市民が一緒に使用する場合
は、65歳以上の人が半数以上
であれば無料となります。

■問い合わせ先 福祉総務課

（☎40・7037）

※各施設の詳細については、
それぞれの施設に直接お問い
合わせください。

65歳以上の市民の使用料無料対象施設一覧

施設名・住所	電話番号	施設名・住所	電話番号
宮川交流センター 堅田2丁目	36・2611	運動公園陸上競技場 豊田2丁目	27・6411
清水交流センター 大開2丁目	87・6611	克雪トレーニングセンター(トレーニング室) 豊田2丁目	27・3274
ワークトーク弘前 清野袋3丁目	38・3711	高長根レクリエーションの森ファミリースキー場(ロープトウ) 高杉字神原	97・2627
サンライフ弘前 豊田1丁目	27・2811	弥生いこいの広場(動物広場) 百沢字東岩木山	96・2117
千年交流センター 原ヶ平5丁目	87・5519	※3 岩木山百沢スキー場リフト 百沢字東岩木山	83・2224
町田地区ふれあいセンター 町田1丁目	32・8980	第二市民プール 中野3丁目	37・5508
三省地区交流センター 三世寺字鳴瀬	95・3760	第三市民プール 八幡町3丁目	体育協会
北辰学区高杉ふれあいセンター 独狐字山辺	95・3601	城北ファミリープール 八幡町1丁目	
裾野地区体育文化交流センター 十面沢字轡	99・7072	弓道場 笹森町	36・2515
新和地区体育文化交流センター 種市字木幡	72・0055	小沢運動広場 小沢字御笠見	市民体育館
鷹ヶ丘老人福祉センター 西茂森1丁目	32・7260	市民体育館(競技場) 五十石町	
※1 相馬老人福祉センター(御所温泉) 五所字野沢	84・2111	笹森記念体育館(武道場、競技場、トレーニング室) 下白銀町	37・5508
老人福祉センター祥風園 石川字大仏	92・3510	河西体育センター(アリーナ、多目的広場、プール) 石渡1丁目	38・3200
老人福祉センター瑞風園 高杉字神原	95・3535	温水プール石川(プール、多目的広場) 小金崎字村元	49・7081
城西老人福祉センター 城西4丁目	38・0858	南富田町体育センター(体育室) 南富田町	34・6122
石川東老人福祉センター 薬師堂字熊本	92・4181	金属町体育センター(体育室) 金属町	87・2482
生きがいセンター 南袋町	38・0848	東目屋スキー場(ロープトウ) 黒土字山裾	82・1643
※2 弘前城(本丸、北の郭) 下白銀町	33・8739	弘前B&G海洋センター(競技場、武道場、芝生広場) 八幡町1丁目	33・4545
弘前城植物園 下白銀町	33・8733		
藤田記念庭園 上白銀町	37・5525		
中央公民館(プラネタリウム) 下白銀町	33・6561		
市立郷土文学館 下白銀町	37・5505		
市立博物館 下白銀町	35・0700		

※1 御所温泉は入館証が必要です。 ※2 弘前城はさくらまつり期間中（4月23日～5月5日）は無料となります。

※3 岩木山百沢スキー場のリフト利用料は減額となります。

都市計画道路 見直し案の説明会

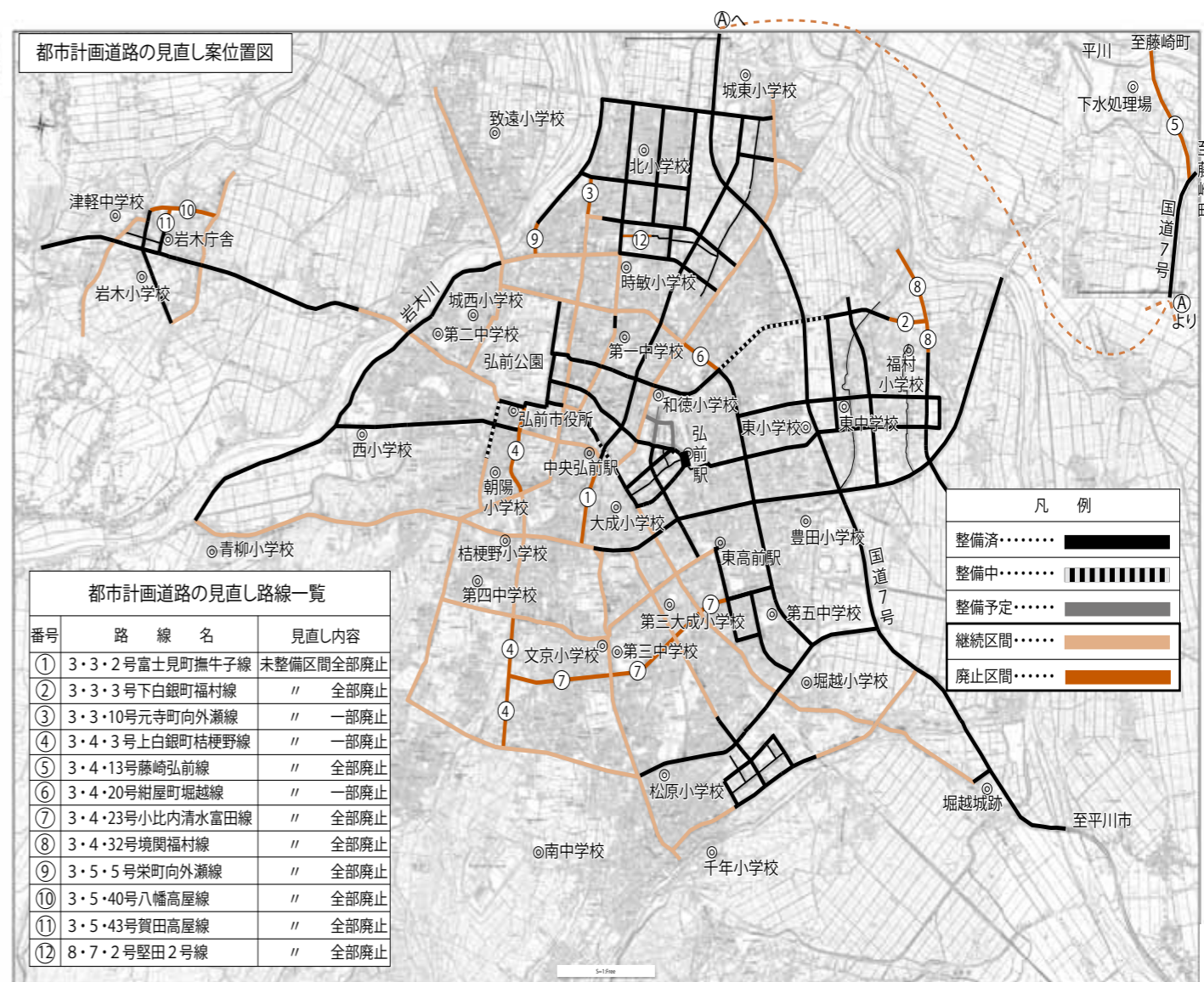
市では、人口減少・高齢社会の進行など、近年の社会情勢に対応した都市計画道路計画とするため、未整備路線を対象とした計画の見直しを進めています。

現在、見直し案について10月22日まで、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施していますが、見直し案を説明するとともに、広く市民の皆さんから意見を募るため、右の日程で説明会を開催します。

▽問い合わせ先 都市計画課管理・事業係（☎35・1134）

【説明会日程】

月 日	時 間	実施場所
10月 7日（木）	午後6時半～	南富田町体育センター（南富田町）
10月 8日（金）	午後6時半～	伝統産業会館（神田2丁目）
10月12日（火）	午後6時半～	中央公民館岩木館（賀田1丁目）
10月13日（水）	午後6時半～	総合学習センター（末広4丁目）



10月からの

一般外来診療について

市立病院（大町3丁目）では、10月から毎週土曜日の一般外来診療を休止します。受診の際はお間違えのないようご注意ください。

一般外来診療の基本的な受付時間は、平日の午前8時半から11時までです。

診療科によっては曜日や受付時間が異なりますので、事前にご確認ください。

再来受診時は予約を

診察までの待ち時間短縮のため、再来受診を予約制にしています。

予約をせずに再来受診をする、予約している人より待ち時間が長くなりますので、できるだけ予約してください。ようお願いいたします。

時間外診療時の

即時会計を実施

これまで、夜間や休日の時間外診療時の治療費は、平日の料金収納窓口が開いている時間帯に、再度来院しなければ納付できませんでした。



市立病院 からの お知らせ

10月からは、時間外診療時も即時会計とし、診察終了後、すぐに治療費の納付ができるようになります。

また、未納となっている入院料などの納付についても、料金収納時間を毎日午後8時まで延長して対応しますので、ご利用ください。

▽問い合わせ先 市立病院事務局長医事課（☎34・3211、内線114）

平成22年 国勢調査

調査にご協力をお願いします。



現在、国勢調査員が、調査票への記入をお願いするため、すべての世帯を訪問しています。記入した調査票は、提出用封筒に入れて封をした上で、調査員へ提出するか、郵送用封筒に入れて市に直接郵送してください。

なお、調査員は封筒を開封することなく市に提出します。また、封筒は市で開封し、調査票の記入漏れや記入誤りなどを確認します。調査票に記入漏れなどがあつた場合には、確認のため市から連絡することがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

コールセンターの

ご利用を

調査の内容・方法、調査票

の記入の仕方、個人情報保護、報告義務の有無などの問い合わせに対応するため、総務省統計局では次のとおり「平成22年国勢調査コールセンター」を設置していますので、ご利用ください。

▽設置期間 9月11日～10月31日

▽開設時間 午前8時～午後9時

▽電話番号 0570・01・2010（ナビダイヤル）

※IP電話、PHSの場合は、東京03・6738・6677へ。

▽通話料金 ナビダイヤル：一般の固定電話の場合は市内通話料金で、携帯電話の場合は所定の通話料金／IP電話、PHS：それぞれ所定の通話料金

▽問い合わせ先 国勢調査弘前市実施本部（☎34・3566）

弘前城 築城400年祭

協賛事業の再募集



弘前城築城400年祭実行委員会では、4月1日～30日に、築城400年祭を構成する協賛事業を募集し、応募のあった13件の中から3件を協賛事業として承認しました。築城400年祭の本番を控えた今、民間・市民の皆さんとともに築城400年祭を充実したものにするため、協賛事業を再募集しています。なお、今回の選考では、築城400年祭の推進に貢献する事業を特に重視します。

協賛事業

事業の名称に「弘前城築城400年祭記念事業」を付し、協賛名義として「弘前城築城400年祭実行委員会」を使用できます。また、事業費の一部を助成します。

▽対象となる事業 平成23年12月までに、市内を会場とし

て実施・終了する事業

▽助成金の額 助成対象経費（食糧費および人件費、設備・機器などの購入費を除く）の実支出額の合計から、実行委員会以外の者から交付される補助金などを控除した額の2分の1の額、または50万円のいずれか少ない額

※1000円未満は切り捨てとします。

▽助成金の交付 原則として、事業完了後に交付

▽申請資格 NPO法人・任意団体など

▽申請期限 10月15日（金）必着

▽申請方法 事業の内容が分かる書類（団体概要書・事業計画書・収支予算書）を添えて、実行委員会事務局に郵送または持参してください。申請書の様式は弘前城築城400年祭のホームページからダウンロードできます。また、実行委員会事務局にも備

た、実行委員会事務局にも備え付けています。

※申請した事業について、協賛（助成金の交付）を約束するものではありません。

▽選考方法など 事業案の内容を考慮の上、選考します。なお、選考基準は、築城400年祭の推進に貢献する事業かどうかを重視します。

▽発表 選考結果を申請者全員にお知らせします。

▽問い合わせ・提出先 弘前城築城400年祭実行委員会事務局（市役所5階、弘前城築城400年祭推進室内、〒036・8551、上白銀町1の1、☎40・7017、ファクス35・3765、Eメール sin400@city.hirosaki.jp、ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosaki400th/index.html>）

※後援事業の申請については、随時受け付けています。

秋の火災予防運動

「消したかな」
あなたを守る合言葉
（平成22年度統一標語）

10月18日から24日までの1週間、県下一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。この季節は日増しに寒くなり、火を取り扱う機会が多くなります。

暖房器具の点検はお済みですか。ちょっとした油断や火の取り扱いの不注意が火災の原因になることがあります。

住宅用火災警報器はもう取り付けましたか。尊い命や貴重

な財産を失うことのないよう、もしもの時に備え、まだ取り付けていない人は早めの設置をお願いします。また、家族みんなで避難方法や消火器の位置などをもう一度確認し、左の「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」を実行し、自分の家は自分で守るよう心掛けてください。

▽問い合わせ先 消防本部予防課（☎32・5104）

Point! 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 【3つの習慣】
- ①寝たばこは絶対にしない
 - ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
 - ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 【4つの対策】
- ①逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する
 - ②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する
 - ③火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器を設置する
 - ④お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

津軽広域連合 話題満載

収穫感謝祭&シクラメン市

田舎館村

田舎館村の文化・芸能・産業を一堂に集めた恒例の「収穫感謝祭&シクラメン市」が開催されます。今年も村民体育館にシクラメンをメインとした約7000鉢が敷き詰められ、展示即売されるほか、地場産品はもちろんのこと、さまざまな分野からの出店が予定されています。

また、文化会館、中央公民館では各種作品展示や芸能発

表会なども行われ、盛りだくさんのイベントになっています。

▽とき 11月13日・14日、午前9時～

▽ところ 村民体育館、中央公民館（いずれも田舎館村畑中字藤本）、文化会館（田舎館村田舎館字中辻）

▽問い合わせ先 田舎館村産業課商工労働係（☎58・2111、内線143）



さまざまな展示が並ぶメイン会場

コーナーや、図書館ボランティアグループによるおはなし会など、多彩なイベントを企画しています。

大人から子どもまで楽しめる内容となっていますので、ご家族お誘い合わせの上、ご来場ください。

▽とき 11月27日・28日、午前9時～

▽主会場 板柳町多目的ホールあぶる（板柳町灰沼字岩井）

▽問い合わせ先 板柳町総務課庶務係（☎73・2111）

第37回町民祭

板柳町

農作物即売会、各種サークル等の作品発表など、内容盛りだくさんの町民祭が開催されます。

防災について学べる消防署のコーナー、子どもたちも大喜びのパトカー・白バイ展示



秋を彩るシクラメン

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害程度区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

恒例イベントカレンダー

と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
10月 3日	第18回稲刈り体験ツアー	田んぼアート「弁慶と牛若丸」の稲刈り体験ができます	田舎館村産業課（☎58・2111）
9日（予定） ～11月5日	中野もみじ山ライトアップ	小嵐山と称される「中野もみじ山」の紅葉は、滝と溪流に映え、その美観が称賛されています ※時間は夕暮れ～午後9時。	黒石市商工観光課（☎52・2111、内線407）
10日	りんごの里板柳まるかじりウオーク2010	りんごの里のウオーキング大会。6、12、25kmの3コース！りんごもぎとり体験もできます	板柳町教育委員会生涯学習課（☎72・1800）
10日・11日	第3回弘前スポーツ祭	子どもからお年寄りまで楽しめるさまざまなスポーツやゲームなど	弘前市保健体育課（☎82・1643）
15日～17日	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」と「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。屋外テント村や催しも多数	同実行委員会（☎33・4111）
22日 ～11月7日	弘前城菊と紅葉まつり	菊花・菊人形や秋季の草花が楽しめます。イベントも盛りだくさん	弘前市立観光館（☎37・5501）
11月 13日・14日	収穫感謝祭&シクラメン市	約7,000鉢のシクラメンを展示販売！その他イベントがめじろ押し	田舎館村産業課（☎58・2111、内線143）
19日～21日、 26日～28日	平川市民文化祭2010	市民による歌や踊りなどの舞台発表や個性豊かな作品展などが行われます	平川市生涯学習課（☎44・1221）
20日・21日	2010岩木文化祭	子ども芸能発表、伝統文化体験コーナー、作品展示、出店コーナーなど	中央公民館岩木館（☎82・3214）
20日・21日	黒石りんごまつり	りんごを中心としたまちづくりを推進するために、りんごの即売会や市内業者による産業展が開催されます	同実行委員会（黒石市商工観光課内、☎52・2111、内線407）
21日	第35回大鰐町文化祭【芸能発表会】	町文化協会会員などによる芸能発表会	大鰐町文化協会（原田明悟さん、☎48・2480）
27日・28日	第37回町民祭	町民の活動や成果を披露。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります！	板柳町総務課（☎73・2111）
下旬	ひらかわ地産地消フェスタ2010	地産地消をテーマに開催。特産品販売やさまざまな催し物が行われます	平川市農林課（☎44・1111）
12月 11日・12日	ひらかわねぶたまつり「冬の陣」	7台のねぶたが出陣するほか、多数のイベントが開催されます	平川市商工観光課（☎44・1111）
19日	正月飾り講習会	古代米を利用した正月飾り作り体験はいかがですか	田舎館村総合案内所「遊穂の館」（☎58・4689）

プラネタリウム



弘前文化センター

投影日程

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

□…一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影

■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】…星座と宇宙を楽しく知るプログラム

今年の6月、7年間にわたる宇宙の旅を終え、小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還し、その映像に世界中が沸きました。今回の投影では、この「はやぶさ」の性能やミッションについて紹介します。

▽テーマ はやぶさの大冒険

▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩／30分間】…子ども向けのプログラム

▽テーマ 秋の星座☆大集合!!

▽観覧料 無 料

★問い合わせ先 中央公民館（☎33・6561）

鷹ヶ丘老人福祉センター作品展

鷹ヶ丘老人福祉センターが行っている「生きがい教室」（絵画・俳句・短歌・書道）の作品展を開催します。どうぞ気軽にご覧ください。

▽とき 10月13日（正午）午後4時、10月14日（午前10時）午後4時、10月15日（午前10時）午後2時

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）1階美術展示室

▽問い合わせ先 鷹ヶ丘老人福祉センター（☎32・7260）

催し

サタディプラン

土曜日に小・中学生を対象に開催します。料金は無料です。みんなで参加しよう！

▽日程・会場

【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】

○みんなで星空散歩（子ども向けのプラネタリウム投影）

10月2日・9日・16日・23日・30日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561）

【弘前図書館（下白銀町）】

○読み聞かせと図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居などと図書館地下書庫の探検）

10月16日の午後2時～3時半／弘前図書館（☎32・3794）

【市立博物館（下白銀町）】

○親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）

10月2日・9日・16日・23日・30日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）

【市立郷土文学館（下白銀町）】

○親子文学館散歩（クイズを解きながら観覧）

10月2日・9日・16日・23日・30日の午

前10時～正午／市立郷土文学館（☎37・5505）

■問い合わせ先 各会場へ。

※プラネタリウム、市立博物館、市立郷土文学館は市内の小・中学生はいつでも無料で。サタディプラン以外の日もご利用ください。

こどもの森10月の行事

【催し】

こどもの森では、毎月楽しい催しを企画しています。

○秋をさがそう！パート2

▽とき 10月3日（日）午前10時～正午

▽持ち物 飲み物、昼食、替

えの下着・靴下、雨具

○弓矢大会 秋の陣

▽とき 10月17日（日）午前10時～午後2時半

▽持ち物 昼 食

○秋山ハイク 久渡寺山登山

▽とき 10月24日（日）午前9時半～午後2時

▽持ち物 飲み物、昼食、替

えの下着・靴下、雨具

※いずれも雨天決行で、参加料は無料です。

【特別企画展】

○木の実・草の実展

▽とき 10月17日～31日、午前8時半～午後4時半

▽入場料 無 料

里山ツーリズムによる弘前産りんごをはじめとした農産物の販売、青森県漆器協同組合連合会による津軽塗製品の販売をします。また、りんごジュースの無料試飲会を行います。詳しくは、市企画課（☎35・1123）へお問い合わせください。

第35回弘前大学経済学会大会

▽とき 10月30日（土）午後2時～5時15分

▽ところ 弘前大学人文学部

（文京町）多目的ホール

▽内 容 講演「地方公企業の経営改革」：講師・藤田正

一さん（弘前大学人文学部名誉教授）／研究発表「『法の

（共通事項）

▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺地内）

▽問い合わせ先 こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）／市公園緑地協会（☎33・8733）

白神研究会秋季観察会

▽とき 10月16日（土）

午前10時～午後3時

※雨天決行。

▽集 合 午前10時までにア

クアグリーンビレッジANM

ON駐車場（西目屋村川原平）へ。

※送迎を希望する人は、事前に申し込みをし、午前8時半に弘前大学（文京町）正門に集合してください。

▽コース 高倉コース（津軽峠からアクアグリーンビレッジANMONまで）

▽対 象 中学生以上15人（先着順）

▽参加料 300円（保険料、テキスト代、雑費として）

▽持ち物 ハイキング用の服装、トレッキングシューズか

ハイキングシューズ（長靴可）、手袋、帽子、虫よけ、

かゆみ止め、雨具、弁当、飲み物

※地図を用意する場合は、2万5000分の1地形図「川原平」図幅。

▽申込先 10月14日までに、弘前大学白神自然観察園（中村さんか山岸さん、☎39・3706、39・3707）へ。

▽問い合わせ先 白神マタギ

舎牧田さん、☎88・1881）

弘前大学総合文化祭

弘前大学では、今年も恒例の「弘大祭」を開催します。

3日間にわたる楽しい催しに出掛けてみませんか。弘前大学との協定を記念した弘前市のブースもあります。

▽とき 10月22日～24日

▽ところ 弘前大学文京町キャンパス

▽テーマ 「彩」

▽内 容

○知の創造（各学部の特徴的な研究を分かりやすく紹介）

：【人文学部】下北半島の亀ヶ岡文化・雇用政策研究セン

ター研究成果公開／【教育学部】「ラポバス講座」ヨーケ

ース「グラスハープの演奏と音に関する実験学習・スポーツフェスティバル2010」

遊びのバイキング／【医学研究科】役立つ最近の医療情報／【保健学研究科】市民公

科では、弘前大学総合文化祭の期間に合わせて、平成19年度から取り組んでいる緊急被ばく医療について紹介します。

▽とき 10月22日～24日、

午前10時～午後5時

※22日は午後1時から。24日は午後3時まで。

▽ところ 弘前大学総合教育棟（文京町）1階共用会議室

▽内 容 「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト」のこ

れまでの活動と「放射線に関する基礎知識と緊急被ばく医療体制の重要性」

▽対 象 一 般

▽参加料 無 料

▽問い合わせ先 弘前大学大

学院保健学研究科総務グループ（☎39・5905）



10月の催し

緑の相談所

【展示会】

- 木の実・草の実展 2日～5日
- 青森県おもて名品展 8日～11日
- 盆友会盆栽展 22日～27日
- 盆栽研究会作品展 28日～31日
- 【講習会など】
- 秋植え球根の植え付けと管理 9日、午後1時半～3時半
- 弘前公園古木・名木めぐり 10日、午前10時～正午（小雨決行）
- シクラメンの管理 16日、午後1時半～3時半
- 訪問相談 9日・16日

※庭木の出張診断です。電話で申し込んでください。

【弘前城植物園…今月見られる花】

シュウメイギク、ホトトギス、キク、フランクリンノキ、ハギ、フジバカマなど

- 問い合わせ先 緑の相談所（☎33・8737）

※4月1日～11月23日は毎日開館しています。

第36回青森県身体障害者福祉大会・弘前大会

青森県身体障害者福祉団体連合会では、県内の障がい者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図るとともに、障がい者の団結を強化することを目的に福祉大会を開催します。

- ▽とき 10月17日（日）午後1時～3時
- ※受け付けは午後0時半～
- ▽ところ 岩木文化センター「あそべーる」（賀田1丁目）
- ▽内 容 アトラクション、大会式典（社会福祉事業の功労者表彰など）
- ▽参加料 1000円（資料代として）
- ※事前の申し込みが必要。
- ▽問い合わせ・申込先 10月13日までに、身体障害者福祉センター（☎36・4521、ファクス32・1144）へ。

2010年 世界アルツハイマーデー記念講演会

- ▽とき 10月17日（日）午後1時～4時
- ▽ところ 弘前大学医学部コミュニケーションセンター（本町）大会議室
- ▽内 容 記念講演「認知症の理解と家族支援」：講師・松本一生さん（大阪市松本診療所もの忘れクリニック院長）／パネルディスカッション
- ▽対象 市民1115人（先着順）
- ▽参加料 無料
- ※駐車場はありませんので、公共交通機関か、近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ▽問い合わせ先 認知症の人と家族の会（世話人・中畑さん、☎兼ファクス44・4959）
- ※問い合わせは午後6時過ぎにお願いします。

学校保健研究大会・児童生徒研究発表会

弘前市学校保健会と学校保健主事会が、学校関係者・医療関係者・保護者・児童生徒を対象に開催します。保護者や児童生徒の皆さんの多数の

参加をお待ちしています。

- ▽とき 10月23日（土）午前9時半～午後3時半
- ▽ところ 中央公民館岩木館（賀田1丁目）2階大ホール
- ▽内 容 講演「自分で、選んで食べる力を養う：体と心で」：講師・阿部直子さん（東北女子短期大学助教）／第46回学校保健研究発表会／「新西部学校給食センター設立の経緯」の概要説明
- ▽参加料 無料
- ▽問い合わせ先 弘前市学校保健会事務局（和徳小学校内、☎32・0725）
- 体験版1日ボランティア
- ボランティア支援センターでは、ボランティア活動を始めるきっかけとして、1日だけの体験メニューを用意しています。
- 第2回目は、「弘前図書館・読み聞かせ講習会」です。
- ▽とき 10月23日（土）午後2時～4時
- ▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階会議室
- ※現地集合。
- ▽内 容 弘前図書館が行う講習会に参加して、読み聞かせボランティアのノウハウを学びます。

- ▽定 員 5人（応募多数の場合は抽選）
- ▽参加料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 10月16日までに、ボランティア支援センター（下白銀町、弘前文化センター内、☎38・5595）へ。
- ※日・火曜日は休館。

琵琶楽コンサート

「琵琶幻想行」

- 「琵琶を聴く会」の主催でコンサートを開催します。弘前城築城400年祭に向けて、津軽藩政時代の出来事を中心とした琵琶・篠笛の新曲を聴いてみませんか。
- ▽とき 10月17日（日）午後1時半～3時半
- ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）大会議室
- ▽曲目 「杜子春」「北の防人」「鎮魂の祈り」「祇園精舎」「壇ノ浦」
- ▽出演 平尾鶴朋さん（琵琶）、佐藤ふん太さん（篠笛）、五十嵐トキ子さん（朗読）
- ▽入場料 無料
- ※弘前文化センター受け付けで配布する入場整理券が必要。
- ▽問い合わせ先 弘前文化センター（☎33・6571）

弘前大学附属図書館 第7回学術講演会

- 司馬遼太郎の名作で近代日本の様子を見事に描いた小説「坂の上の雲」を、青森県に視点を置いた内容で紹介します。ぜひご参加ください。
- ▽とき 10月16日（土）午後2時～4時
- ▽ところ 弘前大学創立50周年記念会館（文京町）みちのくホール
- ▽テーマ 「坂の上の雲」の時代―日露戦争と弘前第8師団―
- ▽講師 山田朗さん（明治大学文学部教授）
- ▽対象 市民、学生
- ▽入場料 無料
- ▽問い合わせ先 弘前大学学術情報部学術情報課企画管理グループ（☎39・3155、Eメール jn3155@cc.hirosaki-u.ac.jp）
- 第7回市民参画センター交流まつり
- 市民参画センターを利用している市民団体の活動を、市民の皆さんに広く紹介し、交流を図る集いの広場を開催します。どなたでも入場できま

町田地区ふれあいセンターの教室

- 【ペン習字教室】
- ▽とき 10月15日・29日、11月5日・19日、12月3日・17日の午後6時半～8時半
- ▽ところ 町田地区ふれあいセンター（町田1丁目）
- ▽内 容 筆ペンなどを使った実用書道
- ▽定 員 15人（先着順）
- ▽参加料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 町田地区ふれあいセンター（☎32・8980）
- ※月曜日・祝日の翌日は休館。

す。気軽においでください。

- ▽とき 10月31日（日）午前10時～午後4時
- ▽ところ 市民参画センター（元寺町）
- ▽内 容 記念講演会「弘前城築城400年と津軽藩の女性たち」：講師・宮川慎一郎さん（弘前城築城400年祭推進室長）、各種団体の展示・活動発表ほか
- ▽入場料 無料（託児有り）
- ▽臨時駐車場 市民中央広場（元寺町、市民参画センター向かい）
- ※駐車場数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用するか、自家用車を乗り合わせておいでを。
- ▽問い合わせ先 第7回市民

参画センター交流まつり実施委員会事務局（市民参画センター内、☎31・2500）

『ひろさき農業』体験ツアー ～生産の技を知ろう～

- 弘前で栽培されているトマトの生産の技について、農家との交流を図りながら理解を深めてみませんか。
- ▽とき 11月12日（金）午前10時～午後2時
- ※雨天決行。午前9時50分までに、市立観光館（下白銀町）バスプールに集合。
- ▽内 容 ①トマト園地見学 および収穫体験 ②トマト生産の技についての講話 ③昼食（トマトを使った和食）

教室・講座

青森県運動器の10年・骨と関節の日 市民公開講座

ロコモティブシンドローム（骨・関節・筋肉などの運動器の働きが衰えることにより、要介護になる危険が高い状態）と、腰痛をテーマに開催します。

- ▽とき 10月16日（土）午後3時～5時
- ▽ところ ベストウエスタンホテルニューシティ弘前（大町1丁目）
- ▽内 容 講演「ロコモティブシンドロームと腰痛～寝たきりにならないための予防策～」：講師・沼沢拓也さん（弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座准教授）
- ※骨と関節に関する相談会も行います。

第12回家庭でできる看護ケア教室

- ▽参加料 無料
- ▽問い合わせ先 工藤さとる 整形外科クリニック（☎59・0345）
- ▽とき 10月22日（金）午前10時～午後4時
- ▽ところ 弘前大学医学部コミュニケーションセンター（本町）
- ▽テーマ 「みんなで考えよう！健康管理」
- ▽内 容 午前Ⅱ「糖尿病を予防しよう！健康に興味のある方必見！」、「知っておきたい排泄（はいせつ）の基礎知識・失禁の原因と対策」／午後Ⅱ「みんなで学ぼう！一次救命処置！大切な命を救うために」
- ※午前、午後いずれかのみ参加も可能。動きやすい服装でおいでください。
- ▽対象 市民130人（先着順）
- ▽受講料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 10月4日～15日（土・日曜日、祝日を除く）の午前9時～午後5時に、弘前大学医学部附属病院地域連携室（☎39・5337）へ。



スティールパン・コンサート &ワークショップ 2010 in 弘前

ドラム缶から生まれた旋律楽器、スティールパン。カリブ海トリニダード・トバゴ共和国で生まれたこの楽器は、「20世紀最大のアコースティック楽器の発明」ともいわれ、ドラム缶とは思えない美しい音色を持ち、最近ではテレビCMなどでもおなじみです。

【スティールパン・コンサート
…カリビアン～ハワイアン～ツガリアン】
今年は、スティールパンでカリブ海、ハワイそして津軽を仮想旅行。三味線やグラスハープとの共演など新企画もめじろ押し。楽しくて、面白くて、かなり不思議なミラクルワールドへどうぞ。

▽と き 11月7日(日)
午後5時～7時

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)大ホール
▽出演者 h s b弘前大学スティールパン部、スティールパン・ワークショップ受講者、つなぎ～ず ほか
▽入場料 無 料
※直接会場へおいでください。

【スティールパン・ワークショップ】
このワークショップで、小型スティールパンの製作から本格的なスティールバンドでの演奏まで、充実の2日間を一緒に過ごしませんか。

▽と き 11月6日・7日

▽日程・内容

①楽器製作＝11月6日、午前9時～午後5時
②演奏練習＝11月7日、午前9時～午後3時
③コンサート＝11月7日、午後5時～7時
※受講者は①～③のすべてに参加を。コンサートは「スティールパン・コンサート…カリビアン～ハワイアン～ツガリアン」と合同で行い、無料で一般公開します。
▽ところ ①＝弘前大学教育学部(文京町)1階木材加工実習室／②＝弘前文化センター第一練習室／③＝弘前文化センター大ホール
▽指導者 富田晃さん(弘前大学教育学部准教授)、山口悦朗さん(スティールパン製作者)、弘前大学スティールパン部の皆さん

▽対 象 小学校4年生以上ならどなたでも参加できます
▽定 員 15人(先着順)
※小学生は保護者同伴。
▽参加料 1,500円(材料費として)

■問い合わせ・申込先 はがきまたは電話、ファクス、Eメールで中央公民館(〒036・8356、下白銀町19の4、弘前文化センター内、☎33・6561、ファクス33・4490、Eメール chuoukou@city.hirosaki.lg.jp)へ。

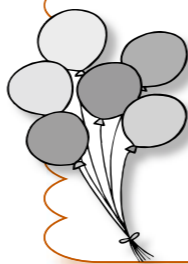
文化センター フェスティバル

弘前文化センター(下白銀町)で活動しているグループの皆さんによるフェスティバルです。ホールでの発表会や作品展示、体験コーナーを通して日ごろの活動の成果を発表しますので、ぜひおいでください。

今回は、独特な音色を奏でる弘大スティールパン部の友情出演や、スティールパンワークショップの演奏発表もあります。お楽しみに！

▽と き 11月6日～8日
▽ところ 弘前文化センター
▽入場料 無 料
▽問い合わせ先 中央公民館(弘前文化センター内、☎33・6561、火曜日は休館日)

※おおむね3歳以上の子どもの託児室(有料)を用意しています。詳しくはお問い合わせください。



広域人材育成セミナー

津軽広域連合では、起業・経営支援の専門家を講師に迎え、セミナーを開催します。物事をさまざまな角度から見る力、活かす力、組み合わせる力のポイントを学んでみませんか。

▽と き 10月21日(木)
午後2時～4時10分
▽ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール
▽テーマ 地域資源の見つけ方、活かし方、組み合わせ方「不」「負」「普」を「富」に逆転せよ！
▽講師 増田紀彦さん(起業支援ネットワークNICE代表理事)

▽定 員 80人
▽参加料 無 料
※事前の申し込みが必要。
▽問い合わせ・申込先 津軽広域連合(☎39・7200)

弘前医療福祉大学・短期大学部公開講座

弘前医療福祉大学では、「健康で豊かな暮らしのために」をテーマに、公開講座を実施します。講座は11月も実施する予定です。

▽と き 10月16日(土)
午前10時～正午

▽ところ 弘前医療福祉大学(小比内3丁目)セミナーホール
▽内 容 「こころすこやかに」うつ病予防と認知行動療法入門」：講師・板山稔さん(看護学科准教授)

▽定 員 50人(先着順)
▽受講料 無 料
▽問い合わせ・申込先 電話(午前9時～午後5時)またはファクスかEメール(氏名・年齢・電話番号・受講希望日・公開講座受講希望と記入)で、弘前医療福祉大学公開講座係(☎27・1001、ファクス27・1023、Eメール koukai@yoto-gakuen.ac.jp)へ。

※あおり県民カレッジの単位認定講座です。

パークゴルフ体験会

岩木青少年スポーツセンターが、開所35周年を記念して開催します。

▽と き 10月23日・24日
午前の部 10時～11時
午後の部 1時～2時
▽ところ 岩木青少年スポーツセンター(常盤野字湯段泡)パークゴルフ場

▽内 容 パークゴルフの基本からゲームまで

※初心者には指導します。
▽対 象 パークゴルフに関心のある小学生以上の人(小学生は保護者同伴)

▽参加料 無 料
▽持ち物 運動のできる服装、汗ふきタオル

※用具の貸し出しもしますので、申込時に申し出を。
▽問い合わせ・申込先 岩木青少年スポーツセンター(☎83・2338)

ニハオ中国語教室

▽と き 10月20日～平成23年3月17日(各教室共通：全16回)

▽教室名・曜日・時間

①入門1：月曜日の午前9時15分～10時40分

②入門2：木曜日の午後6時半～8時

③初級1：月曜日の午前10時50分～午後0時15分

④初級2：水曜日の午後6時半～8時

⑤準中級1：水曜日の午後8時10分～9時40分

⑥準中級2：木曜日の午後8時10分～9時40分

⑦中級：火曜日の午前10時～11時半

⑧上級：火曜日の午後6時半～8時

▽ところ ①・③ 市民参画センター(元寺町)／②・⑥ 総合学習センター(末広4丁目)／④・⑤ 西交流センター(城西4丁目)／⑦・⑧ 南富田町体育センター(南富田町)

▽講師 赫英紅さん、呉非さん、劉麗娟さん、趙文字さん、馬艶麗さんほか

▽定 員 各教室12人

※申込人数が少ない教室は開催しないこともあります。

▽受講料 1万2000円

※別途テキスト代1300円～2400円が必要。

▽問い合わせ・申込先 ニハオサークル事務局(平山さん、☎35・8259、Eメール hira@jomone.jp)

親子で楽しむ木の教室

三角や丸などの木片を自由に組み合わせ、自由な発想で作品を作ります。

▽と き 10月23日(土)
午前9時半～午後0時半

▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井)

▽講師 尾崎行雄さん
▽定 員 親子 10組

※小学生まで保護者同伴。

▽参加料 無 料

▽その他 当日は作業しやすい服装でおいでください。

▽問い合わせ・申込先 10月2日から、弘前地区環境整備センタープラザ棟(☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時)へ。

※月曜日は休館。月曜日が祝日の場合は翌日が休館。

第27回おはなしと読み聞かせ講習会

今年は「国民読書年」です。
▽と き 10月23日(土)
午後2時～4時

▽ところ 弘前図書館(下白銀町)2階会議室

▽講師 高嶋敬子さん

▽対 象 読み聞かせに関心のある人 30人(先着順)

▽参加料 無 料

▽問い合わせ・申込先 10月5日から、弘前図書館(☎32・3794)へ。

市民ボランティアによるパソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

【年賀状作成講座】

▽と き 11月18日・25日の午前10時～午後1時45分(希望する人のみ、復習・質問時間 午後1時45分～3時)

望する人のみ、復習・質問時間 午後1時45分～3時

▽内 容 ワード2007を活用した年賀状の作成

▽参加料 無 料

【ワード2007入門講座】

▽と き 11月10日・17日・24日の午前10時～午後1時45分(希望する人のみ、復習・質問時間 午後1時45分～3時)

▽内 容 ワード2007の基本操作および文書などの作成

▽参加料 105円(テキスト代として)

▽と き 総合学習センター

▽と き 総合学習センター

(末広4丁目)

▽対 象 文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民 各30人

▽持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食

※ワードは2007を使用します。ほかのバージョンを使っている人は操作方法が異なりますのでご注意ください。

▽受け付け開始 10月19日、午前8時半

※定員になり次第締め切り。電話での申し込みも受け付けます。

▽問い合わせ・申込先 学習情報館(総合学習センター内、☎26・4800)

全国都市交通特性調査にご協力ください

国土交通省では、全国の都市交通の特性や経年変化を把握するため、当市をはじめとする全国70市60町村と協力して、人の動きに関する交通実態調査を実施します。

調査の対象となった世帯には調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

▽調査対象 市内から無作為に抽出した約2000世帯

▽調査内容 平日と休日のそれぞれある1日に、「どんな目的でどこへ移動したか」など



▽調査主体 国土交通省東北地方整備局広域計画課

▽問い合わせ先 全国都市交通特性調査実施本部（☎フリーコール0120・965・341）

サンライフ弘前の教室

【初心者社交ダンス教室】

▽とき 10月21日・28日（計2回）、午後7時～8時半

▽ところ サンライフ弘前（豊田1丁目）

▽内容 初歩的な社交ダンスの解説と実技

▽定員 20人（先着順）

▽参加料 100円

※当日持参してください。

▽持ち物 ダンスが踊れる靴と服装

▽問い合わせ先・申込先 サンライフ弘前（☎27・2811）

※第4土曜日は休館。

その他

行政書士による 一日無料相談

行政書士は、官公庁に提出する書類や権利義務に関する書類を作成する国家資格者です。10月の「行政書士制度広報月間」に合わせ、一日無料相談を行います。

▽とき 10月19日（火）午前10時～午後3時

▽ところ 市民参画センター（元寺町）

▽問い合わせ先 青森県行政書士会中弘支部（大川さん、☎33・1606）

**平成23年度申請分
市の指名業者登録**

市発注の工事や業務を請け負ったり、物品の納入をしようにしたりする場合には、市の指名業者としての登録が必要となります。

新たに登録を希望する業者や、現在、指名業者として登録され、引き続き登録を希望する業者は、受付期間内に申請書を提出してください。

なお、業種の取り下げは随時受け付けますが、業種の追加・変更は年1回の指名業者登録のみで受け付けますので、ご注意ください。

▽受付期間 11月1日～30日

▽対象 ①建設工事の請負業務の請負 ③製造の請負物品の販売など、警備や清掃業務などの役務の提供

▽申請方法 市のホームページに掲載する「指名競争入札等参加資格審査申請書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、提出してください。

▽有効期間 平成23年度・24年度の2年間

※市内の建設工事と建設関連業務は平成23年度の1年間。

▽問い合わせ・申請先 管財課契約係（市役所2階、窓口201、☎35・1137、40・7023）

「ふれあい相談所」開設中

弘前市社会福祉協議会では、悩みを抱えた人に適切な助言・援助を行うことで、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指すため、「ふれあい相談所」を開設しています。相談は無料です。気軽にご利用ください。

【一般相談】

▽とき 毎週月～金曜日の午前9時半～午後3時半

▽相談内容 日常生活での心配事や悩み事について

※事前の予約は不要。

【専門相談】

▽とき 不定期（月1回。問い合わせを）

▽相談内容 法律・税金・年金について

※事前の予約が必要。

▽共通事項

▽ところ 弘前市社会福祉センター（宮園2丁目）2階

▽問い合わせ・予約先 弘前

平成23年度訓練生を募集

障害者職業訓練校

【募集科および募集定員・期間】			
科名	対象者	募集定員	募集期間
製版科	身体障がい者	各15人	11月1日～12月2日
OA事務科	知的障がい者	10人	
【選考日および方法】			
科名	選考日	選考会場	選考方法
製版科	12月8日（水）	県立障害者職業訓練校（緑ヶ丘1丁目）	職業適性検査、面接
OA事務科			適性検査、面接（保護者同伴）
作業実務科			

▽応募資格

○障がい者が安定し、身体上の疾病または障がい者が訓練の受講上支障がなく、体力的、精神的に1年間の訓練に耐えられる就職を希望する人で、集団生活に支障がなく、職業的自立が見込まれる人

○公的機関で知的障がいと判定された人（作業実務科のみ）

▽願書受け付け 弘前公共職業安定所（南富田町）にある願書に記入し、同所に提出を。

▽問い合わせ先 県立障害者職業訓練校（☎36・6882）

パートタイム労働 個別相談会

パートタイム労働者の雇用の安定を図るため、無料の相談会を開催します。

▽とき 10月20日（水）午後1時～3時

※相談受け付けは正午～。

▽ところ 弘前公共職業安定所（南富田町）

▽内容 ①パートタイム労働法などの説明 ②個別相談会

▽対象 パートタイム労働者（就労希望者を含む）およびその親族など

※事前予約は不要です。

▽問い合わせ先 青森労働局雇用均等室（☎青森017・734・4211）

市社会福祉協議会（☎33・2220）

【出張相談】

開設日など詳しくは各支部へお問い合わせください。

○岩木支部（賀田字大浦）：☎82・2353

○相馬支部（五所字野沢）：☎84・3373

2010岩木文化祭 出店者・参加者募集

「2010岩木文化祭」の出店者参加者を募集します。

▽とき 11月20日・21日

▽ところ 中央公民館岩木館、岩木文化センター「あそべる」（ともに賀田1丁目）

【ふろしき市：20日・21日】

ふろしき1枚分（1坪）のフリーマーケット。1人1区画で、先着順（15区画）です。

▽ところ 岩木文化センターホワイエ（屋内）

▽出店料 1日200円

【作品展示：20日・21日】

絵画、書道、手芸などなんでもOK！皆さんの趣味の発表の場です。

▽作品搬入 11月17日、午後1時～

【芸能発表：21日の午前9時～午後3時】

日ごろ練習している芸能を

披露してみませんか。歌や踊り、ダンス、楽器演奏などお待ちしています。

甲種防火管理新規講習 該当する施設は受講を！

▽とき 11月11日・12日、午前9時半～午後5時（2日間の受講が必要）

▽ところ 岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目）1階ホール

▽対象

○消防法で義務付けられている次の施設で、防火管理上必要な業務を遂行できる管理・監督的な地位にある人

①30人以上収容する集会所・店舗・旅館・病院・福祉施設（小規模社会福祉施設は10人以上）など

②50人以上収容する共同住宅・学校・寺院・工場・事務所など

○その他受講を希望する人

▽定員 180人（先着順）

▽その他 講習テキストは事前に書店などで購入を。詳しくは受け付け時に配布する

「防火管理講習実施のご案内」をご覧ください。

▽問い合わせ・申込先 10月4日～29日に、消防本部予防課（本町、☎32・5104）か最寄りの消防署・分署へ。

平成23年度県立弘前高等 技術専門学校学生募集

県立弘前高等技術専門学校では、次のとおり学生を募集します。

▽募集する科と定員 自動車システム工学科・建築システム工学科Ⅱ各20人

▽訓練期間 平成23年4月～平成25年3月（2年間）

▽応募資格 高卒者（平成23年3月卒業見込みを含む）または高卒以上の学力を有する人

▽願書受付期間 10月8日～11月11日

▽試験日 11月18日

▽試験科目 数学、面接

▽問い合わせ先 県立弘前高等技術専門学校（緑ヶ丘1丁目、☎32・6805）

危険物取扱者事前講習会

▽とき 10月21日・22日（2日間）、午前9時半～午後4時半

有料広告

有料広告

▽ところ 消防本部（本町）3階大会議室

※車での来場はできませんので最寄りの駐車場をご利用ください。

▽対象 乙種第4類の受験者Ⅱ100人（先着順）

▽受講料 4500円（弘前地区消防防炎協会加入事業所は2000円）

▽テキスト代 1400円（テキストのみの販売もあり）

▽受付期間 10月1日～15日（土・日曜日、祝日を除く）、午前8時半～午後5時15分

▽申込先 消防本部予防課（☎32・5104）

健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)
☎ 37・3750

検診の受診を

セツト検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。

なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

【セツト検診】

▽とき 10月12日～11月12日(日曜日、祝日を除く)
※10月14日・29日、11月11日は女性のみ。
▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)
▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人

は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)
▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)
【女性の健康診査】

▽とき 10月14日・21日・23日・29日、11月11日
※10月の託児日は29日(乳幼児10人まで)。
▽対象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)

▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など
▽料金 800円
(共通事項)
▽受け付け開始 10月4日、午前8時半

【医療機関での検診】

胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください。
※市の検診が受けられる医療機関や検診などの料金は「健康と福祉」で確認するか、弘前市保健センターへお問い合わせください。

10月は乳がん月間

乳がん患者会「あけぼの会」では、乳がんの早期発見・早期治療を啓発するため、10月を乳がん月間と定めています。

乳がんは、がんの中で唯一、自分で発見することが出来ます。定期的に自己検診し、異常を発見したら、すぐに専門医を受診しましょう。
また、市では30歳以上の女性を対象に、乳がん検診を行っています。対象となるのは2年に1回となっていますので、年度内に偶数歳に達する人は、ぜひ受診してください。
▽問い合わせ先 弘前市保健センター

健康づくり講演会

▽とき 10月25日(月)
午後2時～3時半
▽ところ 弘前市保健センター
▽テーマ 「いのちの物語」
「最愛の妻をがんで亡くして、乳がんを体験して」
▽講師 赤石敏子さん(ほへえみネットワーク会長)、今薫さん(同副会長)
▽参加料 無料

▽問い合わせ先 弘前市民健康推進協議会事務局(弘前市保健センター内)

ベビー相談

▽とき 10月15日(金)
午後1時～3時半
※相談が終わり次第終了。
▽受付 午後1時～1時半
▽ところ 弘前市保健センター
▽内容 育児相談/身長・体重測定/読書アドバイザーのミニ講話(午後1時半)
▽対象 市内在住の乳児(1歳未満)とその家族
▽参加料 無料
▽持ち物 母子健康手帳
▽申込先 10月4日から、弘前市保健センターへ。

離乳食教室

▽とき 10月22日(金)
午後1時半～3時半
▽受付 午後1時～1時半
▽ところ 弘前市保健センター
▽内容 離乳食グループレッスン/ミニ講話(親子のふれあい、これから始める歯みがき)/身長・体重測定/育児相談
▽対象 市内在住の平成22

定期予防接種

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予防票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいづれも無料です。予防票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。
【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】
通年接種です。対象は「健康と福祉」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合：1期1歳～2歳未満/2期5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日)※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

さい。

○三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風) 11歳～13歳未満
※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

※接種間隔が外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

○二種混合(ジフテリア・破傷風) 11歳～13歳未満
※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG 11歳～13歳未満
※接種間隔が短いので、3か月になったら早めに接種してください。

【日本脳炎】
日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当たる3歳の人は、初回接種を早めに行ってください(1期初回は6日～28日の間隔で2回接種)。

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種を。

【広域予防接種】

定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市保健センターへお問い合わせください。

【ポリオ(小児まひ)】

日程と会場は「健康と福祉」で確認を。どの会場でも接種できますが、各会場とも駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
▽実施期間(秋期) 9月1日～11月30日

乳幼児の健康診査

母子健康手帳を持参し、場所が弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診していただくようお願いいたします。

【4か月児・7か月児】

各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

【1歳6か月児】

とき 10月20日・21日
受付 午後0時半～1時半
対象 平成21年4月生まれ

【3歳児】

とき 10月6日・7日
受付 午後0時半～1時半
対象 平成19年3月生まれ

【1歳児歯科】

とき 10月13日・14日
受付 午後0時半～1時半
対象 平成21年10月生まれ

【2歳児歯科】

各指定歯科医療機関での個別健診です。対象児(平成20年4月生まれ)には通知します。

マタニティ歯科健康診査

▽とき 10月24日(日)
午後0時半～3時半
▽受付 正午～午後0時半
▽ところ 弘前市保健センター
▽内容 妊婦歯科健診/講話/ブラッシング指導/パパママ教室(ママの食生活展示、パパとママの育児体験、赤ちゃんのお風呂実演、ビデオシアターなど)/チャイルドシート説明
▽対象 市内在住で開催日現在妊娠12週～31週(4か月～8か月)の人とその家族40人(先着順)
▽参加料 無料
▽持ち物 母子健康手帳
▽申込先 10月5日から、弘前市保健センターへ。

インフルエンザ予防接種

【高齢者インフルエンザ予防接種】

接種を希望する場合は、「健康と福祉」に掲載の指定医療機関へ直接お問い合わせください。

▽接種期間 10月1日～平成23年3月31日
▽対象 65歳以上の人、または60歳から64歳までの人で心臓、腎臓、呼吸器などの機能に省令で定める障がいがある人

▽接種費用 自己負担 1,000円

【新型インフルエンザワクチン予防接種】

本年度のインフルエンザワクチンは、新型インフルエンザ(A/H1N1)のみの1価ワクチンか、新型インフルエンザと季節性インフルエンザの両方を含んだ3価ワクチンとなります。接種の回数は0歳～12歳が2回、13歳以上は1回です。
▽接種期間 10月1日～平成23年3月31日

▽対象 市民

▽接種費用 全額自己負担

※料金は各指定医療機関へ直接お問い合わせください。

○新型インフルエンザワクチン予防接種負担軽減事業について

平成22年度市県民税が世帯全員非課税の世帯および生活保護受給世帯の人は無料で接種できますが、申請が必要です。申請の手続きについては健康推進課(弘前市保健センター内、☎37・3750)へお問い合わせください。
※前記の軽減対象者は、3価ワクチンを接種することで季節性インフルエンザも無料で接種できます。また、軽減対象外の世帯員でも、65歳以上の方は新型インフルエンザと季節性インフルエンザの両方を自己負担1,000円で接種できます。





最優秀賞を受賞した百沢町会の花壇

【審査結果】

最優秀賞	百沢町会／高岡町会
優秀賞	賀田町会／宮地町会／常盤野町会 ／八幡町会／熊嶋町会
努力賞	鼻和町会／兼平町会／高屋町会／ 一町田町会／五代町会／真土町会 ／新法師町会／如来瀬町会／鳥井 野町会

平成 22 年度岩木地区町会
「花いっぱい運動
花壇コンクール」



9月2日、「花いっぱい運動花壇コンクール」の審査が行われました。
同コンクールは、地域の美観を高め、住民の連帯感を深めることを目的に昭和48年から開催されており、今年は16町会が参加しました。
審査は花の状態や配置、管理などの点から行い、百沢町会と高岡町会が最優秀賞に輝きました。審査結果は左のとおりです。
秋風薫るこの時季、岩木地区町会の沿道を彩る花壇巡りに出掛けてみませんか。



最優秀賞を受賞した高岡町会の花壇

市立郷土文学館
スポット企画展

蘭繁之の本展

蘭繁之は、詩人・俳人・童謡作詞家として活躍する一方、造本家として全国に知られ、装丁、挿画、造本を手掛けた「緑の笛豆本」シリーズは423集を数えます。
本展では、蘭繁之の造本による豆本や限定本のほか、蘭の収集本を展示します。

▽期間 10月1日～12月28日

▽開館時間 午前9時～午後5時

※入館は午後4時半まで。

▽ところ 市立郷土文学館（下白銀町、追手門広場内）
スポット企画展コーナー

▽観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。なお、常設展や企画展も同時に観覧できます。

▽問い合わせ先 市立郷土文学館（☎37・5505）

有料広告

有料広告

今月の市税などの納期

固定資産税	第3期
国民健康保険料	第4期
介護保険料	第4期
後期高齢者医療保険料	第4期

納期限＝11月1日

☆毎月第4日曜日は納税相談日です。
☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。